

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポートみかん			
○保護者評価実施期間	2025年 2月 1日		～	2025年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	101	(回答者数)	77
○従業者評価実施期間	2025年 2月 1日		～	2025年 3月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数)	7
○訪問先施設評価実施期間	2025年 2月 1日		～	2025年 3月 31日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	訪問先56/対象者101	(回答数)	46
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 31日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎訪問ごとに書面にて訪問記録を作成し、保護者、訪問先に共有している。	本人の強みや課題だけでなく、課題に感じた根拠、仮説と課題に対するアプローチを出来るだけ取り入れて頂けやすいように考え、訪問記録も二重チェックで行っている。	・訪問記録の項目にABAの目線を取り入れるなどブラッシュアップを図る。 ・より訪問先の現場で取り入れて頂けやすくするために、日々情報収集や自己研習を怠らぬで行う。
2	ABA、感覚統合、WM、視知覚認知機能、神経伝達物質など多角的な視点で根拠を元に訪問支援を行っている。	偏った視点にならないように様々な目線を持てるように研修を行ったり、訪問記録を全員に共有し、精度をあげることが出来るように進めている。	・研修頻度を増やす ・個々の訪問記録を見返してお互いにフィードバックし合う
3	専門知識を高める研修を定期的に行っている。	座学研修や直接授業を行ったり、子どもの対応を行うなど多角的に知識、技術が向上できるように取り組んでいる。	・実際の実例ケースを基に「本当にこの対応で良かったのか」「他に方法はないのか」など自分を見返す時間や全員が主体となって研修を実施、発表し、アウトプット機会を増やすことが専門的知識、技術を高めていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問回数の妥当性を訪問先と図れていないケースがある	訪問先ではなく保護者様との契約の為、極力保護者様のご意向に沿って訪問回数を決定してしまっていた。	「訪問先の困り感」「保護者の困り感」「児童の困り感」の3視点に加えて、訪問支援員が感じた妥当性を検討材料とし、都度3者と現状を共有しながら妥当な回数を設定していく。
2	シフト制で訪問に何っていたため、前回訪問時と違う職員が訪問に何うことがある	可能な範囲で訪問に何う職員は絞っていたが、保育所等訪問支援のニーズにこたえる為に担当を決めず、出来るだけその日に何える職員で対応にあたっていた。	担当と副担当（担当が何えない時）の2名に絞って訪問に何い、出来るだけ同じ目線、同じメンバーで連携を取ることが出来るように進めていく。 ※基本は担当が極力訪問に何う。
3	評価表にて「間接支援だけでなく直接支援もしてほしい」とご意見があったように、支援方法を訪問先と密に確認できていないケースがある	ケースによってはお尋ねする時間がなかなか持たず、直接お声も何うことが出来ない場面もあり、現状の間接支援を継続してしまっていた。	訪問先によって時間が設けにくいケースもあると思いますが、極力支援方法を含めて、現状の課題や対応等について事前に確認してから訪問支援にあたる。

令和6年度

自己評価表(保育所等訪問支援)

保護者用

事業所名: こどもサポートみかん

公表日: 令和7年4月10日

利用者児童数: 101

回収数: 77

チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	ご意見	改善点等
①訪問支援に使用する教具教材が整えられていると思いますか。	42%	22%	0%	36%	①私は不満はなく、よく見て頂けると思っていますが教具教材がどのようなものが必要なか分からないので。 ②見たことがないのでわかりかねます ③保育所等訪問の支援をしていただいているので	①②③ご意見頂きありがとうございます。教具教材を活用しない場合もございますので、用いた場合はどのような物をどのように使用したか共有させて頂きませぬ。
②訪問支援の頻度や時間について相談の上決定されていますか	90%	7%	0%	3%		
③子どもの状態に応じた支援や提供ができる職員(職種や人数)体制だと思いますか	78%	3%	0%	18%	①いつもよくみてくださってます ②保育園の担任や園長と連携してくださっています	①嬉しいお言葉ありがとうございます。引き続き対応させて頂きますので進める中でご意見等ございましたらおっしゃってください。 ②よく存じていただきありがとうございます。引き続き園や今後学校とも連携をとらせて頂きます。
④プライバシーに配慮された対応がとられていると思いますか	80%	8%	0%	12%	①プライバシーは本人親共に特に気にしていません	①ご意見ありがとうございます。園や学校と情報共有する際など、プライバシーに注意して今後も訪問させて頂きます。
⑤子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	90%	7%	0%	3%	①いつも丁寧なフィードバックしてくださいます	①嬉しいお言葉ありがとうございます。今後も丁寧なフィードバックを心掛けてさせて頂きます。
⑥計画書には具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	93%	3%	0%	3%	①子どもの特徴をよく理解してくださっていて、毎回感心させられることばかりです	①嬉しいお言葉ありがとうございます。今後も同様の言葉を頂けるように精進して参ります。
⑦モニタリングを行い、子どもと保護者のニーズ課題が盛り込まれた訪問支援計画が作成されていますか	87%	3%	0%	10%	①親の意見をよく聞いてくださり、ニーズが明確になり、これからの見通しがたてやすいです	①嬉しいお言葉ありがとうございます。定期的に皆様のご意見を頂きながら今後も進めて参ります。
⑧訪問支援計画に沿った適切な支援が行われていると感じますか	84%	3%	0%	13%	①子どもとの向き合い方を考え、子どもと良好な関係を築いてくださってます	①そのように感じて頂き嬉しい限りです。子ども達と適切な距離感、適切な対応が継続して行えるように進めて参ります。
⑨訪問支援先(学校や園)と連携をとれているように感じますか	84%	7%	0%	10%	①学校側も比較的協力的だとおもいます	①ご意見頂きありがとうございます。訪問させて頂く立場ですので、学校や園の方針を確認しながら協力して今後も進めて参ります。
⑩訪問を利用する際、契約内容や利用料金等について丁寧な説明がありましたか。	90%	0%	0%	10%		
⑪「保育所等訪問支援計画」を確認し、計画内容等の説明がなされましたか。	90%	3%	0%	7%		
⑫事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	53%	18%	13%	15%		
⑬必要な時に子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況、課題について共通理解が出来ていると思いますか。	85%	15%	0%	0%		
⑭定期的にモニタリングや面談、子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	81%	13%	0%	6%		
⑮事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	90%	3%	0%	7%		
⑯子どもや家族からの相談や申し入れをした際に、迅速かつ適切に対応されていますか。	87%	7%	0%	7%	①今まで1人で悩んでいたことを理解してもらって相談事に丁寧な回答を頂けて相談がしやすいです	①嬉しいお言葉ありがとうございます。今後も悩まずご相談頂けますと幸いです。今後とも宜しくお願い致します。
⑰子どもや保護者が理解しやすいように、意思疎通の配慮や情報伝達の仕方に配慮がなされていると思いますか	90%	10%	0%	0%		
⑱訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	80%	7%	0%	13%		
⑲訪問支援後に訪問先施設と訪問支援の内容についてフィードバック、または話し合い等の情報共有が行われていると思いますか	84%	3%	0%	13%		
⑳訪問支援を実施後、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	97%	3%	0%	0%		

令和6年度

自己評価表(保育所等訪問支援)

保護者用

事業所名: ことどもサポートみかん

公表日: 令和7年4月10日

利用者児童数: 101

回収数: 77

チェック項目	はい	どちらか いい	いいえ	分からない	ご意見	改善点等
②定期的にライン、書面、ホームページ等で、活動概要や訪問内容、自己評価の結果を発信しているか	80%	10%	3%	7%	①最近ない	①ご意見頂きありがとうございます。こちらの項目からはどの部分がないか分かりかねるので大変恐縮ですがどの部分がないか教えて頂けると幸いです。自己評価表はHPより確認できるようになっておりますし、訪問内容はラインをされていない方以外はラインにて訪問内容をお送りさせて頂く形をとっております。もし不備等で届いていないなどございましたら恐れ入りますがおっしゃって頂ければ幸いです。
③個人情報に十分注意しているか	77%	10%	0%	13%		
④緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いませんか。	47%	6%	0%	47%	①緊急時が来たことがないのですみませんわかりません	①緊急時はみかんもまだ経験していませんが、もしもの事態に備えて訪問先と連携をとらせて頂きます。
⑤安全の確保が行われた上で支援が行われていると思いませんか。	84%	3%	0%	13%		
⑥事業所の支援に満足していますか	90%	7%	0%	3%		
⑦子どもは訪問支援を嫌がっていませんか	87%	7%	3%	3%		

項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
訪問支援員からの助言や説明は、具体的に分かりやすく、取り入れやすいものですか。	85%	12%	4%	<p>①毎回報告書を頂けるので、どのような観点から見ておられるのか、どういった行動に着目しているのかが、学校としても分かりやすく有意義なモノとなっております。</p> <p>②集団での遊びへの参加が難しかった子どもへの遊びへの誘い方、遊び方の代替案を具体的に始動していただいたので実践して子どもにつなげることができた。</p> <p>③細かい点も教えていただき、大変参考になりました。</p> <p>④保護者にはではなく、直接担任にアドバイス頂けるとありがたいです。</p> <p>⑤訪問後に書面で助言を頂き、とても分かりやすい</p> <p>⑥具体的に教えて下さる方もいれば、自分の思いを伝える方もおられ、対応に困る事があった。人によって助言が変化するのでどちらが良いのか悩むことがある。</p> <p>⑦いくつか助言を頂けるので、状況やクラスで出来ることは取り入れやすいです。</p> <p>⑧訪問に来て頂き、様子を見てもらい次回には書面にて課題や手立てを詳しく教えて頂けるので日々の保育に役立てることが出来ている。</p> <p>⑨次にそうなったときにどうすればいいかなど教えていただけるとありがたいです。</p> <p>⑩いつも丁寧なご助言をいただきありがとうございます。</p> <p>⑪自分では気づかなかった部分にも助言を頂けてありがたかったです。</p> <p>⑫いつも分からない事も熱心に教えてくださりました</p>	<p>①嬉しいお言葉ありがとうございます。みかんの知識が有意義なモノになっていると聞いて本当に嬉しく思います。今後も同様に感じて頂けるよう精進して参ります。</p> <p>②みかんの対応がうまく子ども達に繋がって嬉しく思います。また、日々の対応で実践して頂いていると聞き、更に嬉しく感じております。今後も子ども達に繋がる対応を提供、共有できるように努めて参ります。</p> <p>③こちらこそいつもご対応頂きありがとうございます。私たちが日々先生方の対応を見て勉強させて頂いております。また、「参考になった!」と言って頂けるように努めさせて頂きます。</p> <p>④ご意見頂きありがとうございます。なかなか直接お伝えする時間がとれず申し訳ございませんでした。出来るだけお伝えする時間を確保させて頂ければと思いますので、お忙しい中恐縮ですがまたお時間いただけますと幸いです。</p> <p>⑤嬉しいお言葉ありがとうございます。今後も「分かりやすい」と言って頂けるようにご提案、共有させて頂きますのでどうぞ宜しくお願い致します。</p> <p>⑥人によって対応に齟齬があり申し訳ございませんでした。来年度からより一人一人の子ども達に寄り添う為に担当制をしいて訪問させて頂く予定ですので、担当と一緒に対応検討させて頂けますと幸いです。</p> <p>⑦嬉しいお言葉ありがとうございます。みかんの提案を全て行ってほしいわけではなく、先生方の手札の一つとして捉えられればと思っておりますので、先生がおっしゃって頂いておりますように、「取り入れられる」と思った部分を話して頂けると幸いです。</p> <p>⑧日々の保育のお役に立っていると伺い大変うれしく思います。今後もお役に立てることが出来るように日々精進して参ります。</p> <p>⑨次の具体的な話が出来たら大変申し訳ございませんでした。可能な限り次回に活かすことができる対応のご提案ができるように努めさせて頂きます。また恐縮ですが分からない時など気軽におっしゃって頂けますと我々もありがたいです。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。</p> <p>⑩嬉しいお言葉ありがとうございます。今後一緒に子ども達をサポートできるように努めさせて頂きますので宜しくお願い致します。</p> <p>⑪嬉しいお言葉ありがとうございます。少しでも皆様のお力になれるように今後も努めて参ります。</p> <p>⑫こちらこそいつも丁寧にご対応頂きありがとうございます。私たちの分かる範囲にはなってしまいますが、今後も出来るだけ分かりやすく取り入れやすい対応等をお伝えできればと思います。</p>
訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	85%	12%	4%	<p>①専門的な見地からご助言をいただけました。</p> <p>②満足しています</p> <p>③具体的な解決方法を示していただき、とても参考になりました。</p>	<p>①嬉しいお言葉ありがとうございます。今後も専門的に会話や対応モデルを共有させて頂けるように努めさせて頂きます。</p> <p>②嬉しいお言葉ありがとうございます。今後も同様に感じて頂けるように邁進して参ります。宜しくお願い致します。</p> <p>③嬉しいお言葉ありがとうございます。今後も「参考になった」と思っている方法等をお伝えできるように進めさせて頂きます。</p>
訪問支援員は質問に対して、適切・適切に回答してくれていますか。	87%	10%	4%	<p>①訪問していただいた際に、その都度答えてくださっていた。</p> <p>②悩みなども聞いていただき、方法を提案していただきました。</p> <p>③あまり質問する機会がなく、毎回忙しかっていて、申し訳なかったです。</p> <p>④その都度、適切に対応して教えてくださっている。</p> <p>⑤学校での様子を共有させていただき、お話を聞いていただいたり意見を聞くことができ、ありがたかったです。</p>	<p>①嬉しいお言葉ありがとうございます。今後も都度ご相談に対して回答させて頂きますので、お悩みなどもございましたらお気軽におっしゃって頂けますと幸いです。</p> <p>②ご回答頂きありがとうございます。みかんの提案が全てうまくいかは分かりませんが、可能な限り考え得る方法を共有させて頂きますので今後とも宜しくお願い致します。</p> <p>③こちらこそ忙しい中いつもご対応頂きありがとうございます。また書面でも記録させて頂いておりましたが、別途電話等で連携をとりさせて頂ければと思いますので可能な時にご対応のほど宜しくお願い致します。</p> <p>④適切に対応していると感じて頂き大変嬉しく思います。今後も適切と感じて頂ける対応等の共有をさせて頂けるように努めて参ります。</p> <p>⑤嬉しくこちらこそ私達のお話を熱心に聞いて頂きありがとうございます。今後も連携をとりさせて頂けると幸いです。</p>
保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	73%	21%	6%	<p>①保護者の心配や困り感が低減され、学校を保護者のコミュニケーションがとりやすくなった。</p> <p>②課題は今の時点の子どもの姿としては解消されてきたように思う。</p> <p>③悩みなども聞いていただき、方法を提案していただきました。(3に同じ)</p> <p>④余裕がなく、見学されるのも申し訳なく感じる内容の授業しかできませんでした。</p> <p>⑤活動がスムーズに行えるようになってきている子もいれば、なかなか難しく課題がある子もいるので引き続き連携をとっていただけたいと思います。</p> <p>⑥園で困っていることなど、適切に対応方法など教えて頂けるので軽減されつつあります。</p> <p>⑦課題や困り感について共有し、手立て等も共有できている。</p> <p>⑧色々な方法を聞いて試すが本人の強いこだわりもあり変化が見えにくいです。</p>	<p>①保護者様とコミュニケーションがとりやすくなったと伺い大変嬉しく思います。学校での子ども達の頑張りや、先生方の配慮、ご支援等も保護者様に今後もお伝えして参りますので今後とも宜しくお願い致します。</p> <p>②現時点で課題が解消されてきていると伺い嬉しく思います。成長していく過程で課題が無くなることはないかと思いますが、今後も継続して課題を克服していく環境を整うように尽力させて頂きます。</p> <p>③上記②と同様のごことで割愛させて頂きます。</p> <p>④こちらこそ忙しい中いつもご対応頂きありがとうございます。訪問させて頂く中で何かお力になれることがございましたらおっしゃって頂けますと幸いです。</p> <p>⑤ありがたいご意見ありがとうございます。改善傾向の子もいればなかなか改善とは言いえない子もいるとのことで、現状力不足のところもあり大変申し訳ございません。引き続き、我々の考え得る対応等を共有させて頂きますので今後も連携をとりさせて頂けると幸いです。</p> <p>⑥困っていることが軽減されてきていると伺い大変嬉しく思います。引き続き様々な困りごとに対して解消、軽減できるように努めさせて頂きます。</p> <p>⑦嬉しいお言葉ありがとうございます。可能な限り現場で活用頂けやすい手立てをお伝えさせて頂けるように努めて参りますので宜しくお願い致します。</p> <p>⑧ご意見頂きありがとうございます。思うように結果が出ずお力になっていない部分があり申し訳ございません。訪問させて頂いた職員だけでなく、事業所内でも各ケースを共有しながら最善の対応、環境設定などを提案させて頂けるよう今後も努めて参ります。引き続きお困りのことなど共有頂けると幸いです。</p>
事業所からの支援に満足していますか。	81%	13%	6%	<p>①小学校とのつなぎの役割にも期待しています。</p> <p>②学校と協議しながらすすめてくださったこと。家庭と学校と関係機関がひとつのチームになるように調整してくださったこと。とてもありがたいです。</p> <p>③いつもありがとうございます。</p>	<p>①進歩された後のことも気にかけて頂きありがとうございます。園で拝見させて頂いた様子、強みや課題点等を小学校にも引継ぎ、より本人が安心して活動参加できるように進めさせて頂きます。</p> <p>②大変嬉しいお言葉ありがとうございます。こちらこそみかんもチームの一つとして認識して頂き本当に感謝の気持ちでいっぱい입니다。今後もチームとして力を発揮できるように努めさせて頂きます。</p> <p>③こちらこそいつもありがとうございます。今後とも宜しくお願い致します。</p>

<p>その他お気づきの点</p>		<p>①いつも相談すると、丁寧に答えて下さりとてもありがたいです。悩んでいる所がスッキリし、又、関わり方など認めて下り、すぐ前向きな気持ちになります。</p> <p>②2人が落ち着いてクラスのお友達と一緒に活動出ています。今後も連携をどうぞよろしくお願い致します。</p> <p>③頻度が多いので学期に一回くらいにしてほしいです。</p> <p>④見学されるだけでなく、一緒に活動する中で、学ばせていただきたかったです。</p> <p>⑤月2回は多く感じています。</p> <p>⑥互いの立場でできる範囲で協力して取り組んで行きましょう。個別の配慮を要する児童ではありますが、人的環境上できない場合もあると言うことをご了承いただけたらと思います。</p> <p>⑦いつもありがとうございます。</p> <p>⑧訪問支援を月2回来て頂くところをつき1回というのは変更できないでしょうか。園での行事なども年齢が上がると多くなってきますので、日程の調整が難しくなってきました。</p> <p>⑨みかんさんの通所時の活動内容や様子を知れたらいいなと思います。</p> <p>⑩私が他の授業で入っていないときの教室での様子などを教えてくださって助かります。いつもありがとうございます。</p> <p>⑪いつも来る方が違うので、毎回「くんって誰ですか？」と聞かれたりします。年間を通しての支援になっていないのではないのでしょうか。子どもとも距離があります。また、その時間だけを見て訪問記録を書かれるので、担任等が年間を通して意図を持ってしている行動や指示も否定的に書かれたりして困っています。せめて、保護者に記録を渡す前にこちらに内容の確認をとって欲しいです。訪問記録に、来られた人の名前もないので、誰に伝えて良いかわかりませんし、渡されるのが次の訪問時なので、内容に誤りがあったも修正も出来ません。学校とみかんさんが協力をして家庭を支えていくという本来の目的から外れているのではないのでしょうか？保護者が学校に不安を抱きかねないかと常々思っています。</p> <p>⑫相談しやすい施設だったので日程決めや欠席時の変更などをスムーズに行いましたが、日々の保育計画と合わせることは難しいこともありました。本児に関わりながらサポートしてもらうことより見て気づいたことを教えてもらうという形になりがちでした。書面でのやりとりでもよくわかる所も多く助かりました。</p> <p>⑬こちらでは保護者の方の願いは、「楽しく学校生活を送ってほしい」ということだと聞いています。訪問員さんの書いてくださる「課題と対応」は、保護者の願いから離れて細かすぎるものです。日々刻々の支援方法については、学級担任と支援担任で連携をとり、共有していくものですので、「楽しく学校生活を送っていない」時だけ訪問していただけたらいいと思います。</p>	<p>①こちらこそいつも丁寧にご対応頂きありがとうございます。先生のコメントに我々も前向きな気持ちになれております。今後も先生方のお役に立てる訪問支援ができるように努めさせていただきますので今後とも宜しくお願い致します。</p> <p>②④⑥ご意見頂きありがとうございます。保護者様だけでなく、先生方とも相談させて頂きながら適切な頻度で訪問させて頂けるように努めて参りますので、またご相談させて頂けますと幸いです。</p> <p>③貴重なご意見ありがとうございます。直接支援の対応が出来ておらず大変申し訳ございませんでした。今後はどこまで介入させて頂いても大丈夫かを確認させて頂きながら、直接支援も交えて連携をとりさせて頂ければと思います。またご意見がございましたら教えてくださいます。宜しくお願い致します。</p> <p>⑤貴重なご意見ありがとうございます。学校、訪問支援の立場は違いますが、同じ学校でも人員の数も違えば、それぞれのキヤリア等も変わってくると思います。また環境によって出来ることもあれば難しい部分もあると存じております。みかんとしても可能な限り現在の環境も含めてお話をさせて頂こうと思いますが、見えていない部分ももちろんあるかと思っております。その際は意図のないご意見を頂きますと幸いです。その中でどのようなことが出来るのか一緒に検討させて頂ければと思います。こちらこそいつもありがとうございます。今後とも宜しくお願い致します。</p> <p>⑦ご意見頂きありがとうございます。可能な限りみかんでご利用されている児童の様子も共有できるように進めて参りますので、今後とも宜しくお願い致します。</p> <p>⑧報告書をご活用頂いているようで大変嬉しく思います。様々な子ども達の様子を確認して次の対応に繋げることができるよう進めて参ります。こちらこそいつもありがとうございます。今後とも宜しくお願い致します。</p> <p>⑨ご意見頂きありがとうございます。また、ご不安に思われる対応をとってしまい誠に申し訳ございませんでした。新年度からはより一人一人の児童に対して深くサポートできるように担当制にて対応させて頂く予定です。訪問記録に関しましては、担当者が分かるように進ませて頂きます。渡すタイミングにつきましては児童名を伏せて即時 FAXやメールでお送りさせて頂くこともできますが、学校のご都合やお返事もお渡しさせて頂ければと思います。保護者様に訪問の報告をさせて頂く前にご確認頂くことも可能ですのでこちらもうまく連携をとれる報告をとりさせて頂ければと思います。また内容に関しまして否定的と取られる記載の仕方をしてしまい申し訳ございません。内容に関しましては先生方の意図や方針を出来るだけ汲み取って一緒にサポートさせて頂きたいと思っておりますので、お手数ですが訪問に伺わせて頂いた際や、お忙しければ電話等で共通認識できる場を設けてさせて頂けますと幸いです。皆様に出来るだけ分かりやすく取り入れやすい報告をさせて頂けるように尽力して参りますし、より連携をとって児童や保護者様のサポート体制を強化できるように努めて参りますので、引き続き宜しくお願い致します。</p> <p>⑩ご意見、嬉しいお言葉頂きありがとうございます。どこまで直接介入させて頂くか事前に決め切れていないケースもございましたので、今後保育の中でどこまで介入させて頂くか確認させて頂きながら連携をとらせて頂けると幸いです。どうぞ宜しくお願い致します。</p> <p>⑪ご意見頂きありがとうございます。ニーズと離れた対応をしているとのことで申し訳ございません。ニーズに合わせた対応が行えるように進ませて頂きたいのでまたお話させて頂く機会を頂けると幸いです。</p>
------------------	--	---	--

令和6年度  
自己評価表(保育所等訪問支援)

事業所名:こどもサポートみかん

職員用

公表日: 令和7年4月10日

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 訪問支援に使用する教具教材は適切であるか。	100%	0%	①その子のニーズに合わせて活用できている。 ②必要であろうと思われる時はセンサリーグッズ持参出来る。 ③5.6種類持参しているが、実際に使用してお話する機会がなかなかないので、これからは意識して教具教材等、お話ししていければと思う。 ④日々、検討中。利用出来そうなグッズを増やしている。 ⑤センサリーグッズ等用意されていて必要に応じて持参出来る。 ⑥良さそうなセンサリーグッズを積極的に取り入れ提案している。	・今後も必要な道具を事業所内で検討しながら進めていく。
	2 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	①適切と考える ②担当制(主、副)を導入したこと。 はいではあるが、日々利用者が増加しているので今後も増員は必要かと思えます。 ③1人1人を十分に訪問出来る時間が確保されている。	・現状適切と捉えるが、ニーズが高いため新たな人員確保も進めていく。
業務改善	3 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	100%	0%	①主に常勤や訪問頻度の多い職員が物理的に参画しやすい環境だが、訪問記録フォーマットやフィードバック方法を含め、PDCAを回している。 ②今よりも話し合う時間が取れるとより情報共有できて良いと思う。 ③正社員が中心になり、必要に応じて実施できている。 ④支援員で活用できる SNS ツールがあり、情報共有をすぐ出来るようにしている。 ⑤情報共有や課題点など都度話している。	・大きな課題は感じないが、よりPDCAサイクルを回せる環境に尽力していく。
	4 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	①前年の義務化される前から保護者様へ評価を依頼し、業務に繋げている。 ②その都度、情報共有をさせていただいていると思う。 ③日常的に保護者と連携が取れており、保護者が不安で特に見てきて欲しい部分の要望に応えられるようになっている。	・現状の取り組みを進めていく
	5 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	89%	11%	①朝礼や終礼以外にも、訪問支援員の職員間で情報共有するツールがあり、情報共有や課題改善に向けて進めている。 ②訪問時の報告、相談等常に行える状況である。 ③意見を把握する機会を特別に設けられてはいないが、時間があれば意見を伝えやすい人間関係があると思う。 ④どの支援員も訪問後に報告、連携の意識が高いので改善点が見つかりやすい ⑤訪問前後に話せる環境に有り、訪問後直ぐに報告、相談出来る。	・意見共有できるツールはあるが、特にパート職員は顔を突き合わせての意見共有する機会が少ないため、定期的に直接でなくてもZOOM等で直接意見交換できる場を設けている。
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	67%	33%	①第三者評価の必要性を現在は感じない ②今年度より実施、結果を支援員で共有し改善がにつなげている ③各施設に、評価表をお渡して評価して頂いている。 ④保護者、訪問先には評価の協力をあおぎ、改善点を見いだしている。	・保護者、訪問先より意見を吸い上げているため、今後も頂いた意見を基に改善、実施していく。
	7 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	①定期研修に加え、都度事例検討など考える機会がある。 ②法人内でも常に研修を受けられる状況に有り、指導参考書も多く揃っている。 ③適宜、研修を設けており、必要な知識等学ぶ機会がある。 ④常に教えて貰える環境に有り、資料や指導書も沢山有り学べる環境にある。	・知識だけでなく技術の向上に向けて、訪問支援員向けの実技研修を取り入れていく。
	8 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	100%	0%	①初回前には体験時に事業所で活動してもらった中でアセスメントを行い、事前情報とすり合わせて行っている。初回以降は都度本人の様子を訪問支援員内で共有し、分析して進めている。 ②情報を共有した上で、直接支援等も行っている。 ③開始時の聞き取り、モニタリング等 ④保護者と密接に連携をとっている。	・現状の取り組みを進めていく
9 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	①作成は児発管だが、主に訪問支援員に伺っている担当者に詳細を伺い、作成している。 ②意見交換や情報共有ははされていると思う。	・現状の取り組みを進めていく	
10 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	78%	22%	①訪問先の担当者の意向を伺うことは有効なことだと考えますし、それをすることが better だと思うが、それを行うと「関係機関連携加算」の対象となるため、こちらの評価項目に盛り込むことが適切かどうかいささか疑問である。 ②訪問終わりに、先生と少しでも会話させて頂いて様子を共有させて頂いている。 ③連携をとるよう心がけていると思う。 ④連携はとっているが、保護者の思いに重点を置いているので、今後それについても意識しながら作成に取り組んでいく。 ⑤訪問先によっては連携が難しく感じることもあり、理解いただけない所もある。	・意見があがっているようにこちらの項目は「関係機関連携加算」の対象になりえるため、実施していないことを課題と捉えるべきかは検討の余地はあるが、訪問先の意見は貴重な意見のため、参考にしながら一緒に計画を立てられるように連携をとっていく	

適切な支援の提供	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	①計画書は共有スペースで確認できる環境になっていますし、計画書以上の細かい部分についても訪問支援員内のツールを活用して共有し、訪問に繋げている。 ②働く環境(社員、パートなど)によりすべての共有が難しいこともあるが、支援を担当性により共有しやすくなる。 ③報告書がいつでも見られる環境に有り共有されている。	・現状概ね共有出来ている環境だが、担当職員把握できるように、定期的に職員向けのチェックを入れて確認していく。
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	89%	11%	①主に訪問記録の項目に沿って記載するとある程度アセスメントできるようになっている。一方でもう少しABAに沿って4つの行動タイプの記載を行うなど改善の余地は感じる。 ②自分が理解していないだけかもしれない。 ③訪問記録に盛り込んでいる	・訪問記録用紙がフォーマルなアセスメント用紙だが、ABAに沿った行動タイプなどブラッシュアップできる部分が見受けられるため、職員と意見交換しながら進めていく。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	①ガイドラインを読み込み、作成している。(児発管以外にも訪問支援員はガイドラインを読み込んで進めている)	・全職員に訪問支援のガイドラインを配布し、読み込んだ上で実施しているため、引き続き同じように意識して取り組めるように都度確認しながら進めていく
	14	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	89%	11%	①同じ担当が引き続き一人で何うことも多いが、必ず打ち合わせをしているわけではないが、2人以上で進める場合は職員間で共有していますし、担当以外が訪問する場合はお互いに情報を共有して進めている。 ②前回までの訪問記録を見返して、課題点等共有しているので連携が取れている。 ③担当制導入に至り、より密に連携していく必要がある。	・訪問の時間や場所によっては事業所経由する前に訪問する場合もあるので必ず打ち合わせをしているわけではないが、以前の訪問記録や注意事項を訪問支援員内でのツールで共有して訪問に望んでいるため、怠らず進めていく
	15	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	①勤務終了時間がそれぞれ違う為、必ず打ち合わせを行うことは出来ませんが、本日の内容は各職員にメール等で共有している。 ②終礼にて訪問児童の報告をし、話し合いが行われている。	・意見に書いてあるように退勤時間が違う為、必ず打ち合わせすることは出来ていないが、訪問支援員内のツールを使って細かく情報共有は行っているため引き続き継続していく
	16	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	100%	0%	①訪問先が指定したルールに沿って進めているが、後で「こういった場所は使わないでほしい」と話が合ったことがあるため、その後は可能な範囲で方針等を伺っている。 ②訪問先の、理念を理解しつつ先生方の支援法に、耳を傾け話しさせてもらう中で関係を作っている。	・訪問先の理念、方針に沿って対応しているが、事前に伺えていないケースもあったため、漏れなく確認していく
	17	毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	①毎回必ず記録をとっている。 ②記録を取る事で、本人の戸惑っている方や困っていることをわかりに文章化する事で、デイや保護者、訪問先と共有する事で支援に繋げている。 ③本人の強み、困っている事を記録して支援の検証、改善を図っている。	・現状の取り組みを進めていく
	18	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	①定期的にモニタリングをとり、今後の訪問支援の必要性や訪問回数など伺って見直ししている。	・現状の取り組みを進めていく
	19	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	①児発管を中心に参加しているが、よく知っている担当職員が参加することもある。	・基本的に児発管が参加しているが、場合によっては担当職員に参加してもらう
関係機関や保護者との連携	20	地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	①相談員や自治体(役所等)と連携を取り合って支援を行っているケースもある。	・現状の取り組みを進めていく
	21	就園・就学時の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	①訪問先が忙しくてなかなかお話できないケースもあるが、基本的には移行前の情報を共有するようにしている。 ②保護者、支援先と連携を密に取り本人の希望を踏まえた話し合いが多く持たれている。 ③訪問支援について丁寧な説明が必要と感じる。	・就学前の訪問記録等を共有するなど情報提示、共通理解に努めていく
	22	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	100%	0%	①訪問支援を行う一人一人が専門家であり、専門家同士で情報共有を行っている。外部研修が必要と思う内容の研修があれば参加を進める。	・必要な研修には参加してもらうように進める
	23	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	56%	44%	①部会の会議に対しては、利用児童のケース会議等を優先して参加している。	・部会の話し合う内容によって積極的に参加していく
	24	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	①都度児童の様子を分析し、様々な情報を共有している。 ②記録報告以外にも、日頃から子どもの様子をお伝えしている。	・訪問毎に報告、共有しているので引き続き進めていく
	25	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	89%	11%	①あまり配信できていないが、保護者向けの研修動画を配信したり、ペアレントトレーニングは行っていないが、家族の対応向上に向けた相談支援は行っている。 ②適切な情報を提供していると思う ③ラインにて実施している。	・年に数回家族支援向けの取り組みができるように検討を進めていく
	26	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	①利用前に加算や報酬改定も含めて、確認を取りながら進めている。 ②開始時やモニタリング、疑問があればその都度。	・現状の取り組みを進めていく
	27	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	100%	0%	①都度行っているが、うまく伝わらないケースもある。 ②理解してもらえるよう様々な機会を設けていると思う ③開始前に訪問先に連携を取り実施。 ④訪問先には、趣旨や目的を話し、お互いに良好な関係を作ろうとされている。 ⑤課題点である。しているつもりだが目的を理解してもらい、共通認識を持って連携していく必要がある。その為には支援員の知識の向上に努める必要がある。	・ご理解いただけるように日頃からコミュニケーションをとったり信頼関係を築いていくことができるように進めていく

保護者への説明等	28	保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	①主にモニタリングで行っている。	・現状の取り組みを進めていく
	29	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	①作成後は確認して頂いている。	・現状の取り組みを進めていく
	30	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	①定期的に話をする時間を設けたり、都度連絡を頂いた際に家族支援を行っている。 ②・モニタリングの実施。 ・都度、電話、ライン等でお答えさせていただいている。 ③定期的以外にも、突発的な相談にも全て真摯に対応されている。	・都度実施しているため、今後も継続していく
	31	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	22%	78%	①以前、アンケートを取得したが父母の会等を望まない方が多かったため実施していないが、個々の対応は定期的、もしくは都度行っている。 ②利用者もおおいため時間、場所の確保が難しいが検討。	・ご意向を伺いながらニーズがあれば開催を検討していく
	32	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	①都度相談申し入れがあった場合は迅速に対応し、他の保護者様にも相談できることを周知している。 ②即座に対応されている。	・相談が入り次第すぐに対応しているため今後も継続していく
	33	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	78%	22%	①個々の訪問記録は都度配信しているが、通信等は行っておらず、そこに時間を割くなら個々の対応の質をあげることに今は使うべきと考えている。	・活動内容等を都度共有しているため、今後も継続していく
	34	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	①訪問記録作成時等伏字で行ななど対応している。 ②個人が特定されない訪問記録にしている	・個人が特定されないように情報共有しているため今後も継続していく
訪問先施設への説明等	35	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	①電話が苦手な保護者様にはライン等の文面でやりとりを行うなど対応している。 ②ラインに記載して見返せるようにしておいたり、わからないことに関しては理解されるまで丁寧な説明を心がけている。	・今後も対応する方が理解しやすいように進めていく
	36	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	100%	0%	①都度対応している ②その場でお答えできないときは持ち帰らせて頂き、職員間で相談、情報共有し後日お答えするよう努めている。 ③訪問先と訪問時に話して相談時には、時間をとり対応している。	・現状の取り組みを進めていく
	37	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	89%	11%	①基本行う姿勢で進めているが、なかなか忙しく時間が取れないケースも少なくないため、支援時間内で支援を行いながら話を進めたり、夕方に電話で対応するケースもある。 ②全ての訪問先施設で行っているわけではないので、その機会が持てるようにできれば良いと思う。 ③・訪問時に伝える ・訪問記録で伝える ・メール、電話等で伝える	・訪問先によって訪問後の時間を設けることが難しいことがあるため、夕方に電話を行う等ケースによって対応していく
	38	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	100%	0%	①必ず支援内容等を共有している。 ②訪問支援実施日当日、または2.3日中に訪問記録をメールやLINEで送るよう努めている。 ③訪問記録をライン、電話にて伝えている	・必ず報告しているため今後も継続していく
	39	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	100%	0%	①都度相談に応じながら信頼関係を築くことに尽力している。 ②・先生からの話を伺うことを中心に信頼関係を築けるようにしている ・困り感、支援の仕方については一緒に考えさせていただく姿勢で取り組んでいる ・具体的な支援の仕方、専門的な助言については幅広い助言ができるよう、子ども達にとってより良い環境になるよう、日々自己研磨を続けている。	・意見に上がっているように、訪問先の思いに寄り添いながら話をしやすい環境を設定できるように進めていく
	40	④安全計画、業務継続計画（BCP）、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	78%	22%	①年に一度保護者、職員に配信し、訓練も実施している。	・現状の取り組みを進めていく
	41	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	①事業所内で周知し、検討している。 ②常に情報共有している。	・現状の取り組みを進めていく
非常時等の対応	42	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	①年に2回以上行っている。	・現状の取り組みを進めていく
	43	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、保育所等訪問支援計画に記載しているか。	89%	11%	①まだ身体拘束のケースはないが、今後検討すべき事例が出てくると思う為、計画に盛り込んでいく。 ②毎月の研修などで確認共有している。 ③記載までできているかはわからないが、説明は実施できている。	・身体拘束が必要なケースが出ていないが、そのケースがあれば保護者様に事前確認、説明して進めていく